

粘着シート仕上げ広告美術

粘着シートで光のサインを作る

街を活気づける、店の魅力的なサイン・看板や様々な広告物は屋外広告物と言われますが、それらの製作現場で重要な役割を果たすのが広告美術職種です。粘着シートは、表が色面で裏面に糊の付いたシール状の素材で、文字や図柄を切り抜き貼ることで、それまで主流だった手書きによるレタリングや、プラスチック製切り文字に代わる素材として、加工技術と共に普及しました。現在では透明色など色数も充実、用途も多様化し、デザイン性の高い演出効果が得られます。本職種では、シートを手切り加工しますが、実際の仕事ではあらかじめカッティング・プロッタで切り抜いたシートを貼る作業が主流になっています。

競技概要 競技時間 10時間(1日目7時間/2日目3時間)

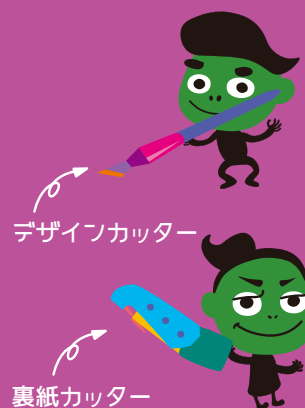
テーマ:「持続可能なよりよい社会の実現」

2015年の国連サミットで定められた「SDGs (Sustainable Development Goals)」の達成に向けた取り組みを推進し、私たちがこの地球で暮らし続けていくため、自らが主張する取り組みを17の目標のうちからひとつを選び、持続可能なよりよい社会の実現を目指すための作品を制作する。

制作にあたっては、①タイトルは「SDGs」とし、オリジナルのロゴをデザイン、②図柄が表す内容を説明するコピーを20字以上、40文字以内で制作、③広告美術職種用のオリジナル技能グランプリロゴマークを指定された位置にレイアウトすることなどが条件に指定されています。

Point

粘着シートによる光の演出効果と、広告としての訴求力を生み出すデザイン、発想力などにご注目ください。



第31回 競技課題

前回大会 金メダリストからメッセージ!

ベストを尽くす環境であるのであれば、その種目のベストを狙って欲しいです!



(株) エーアイサイン
三浦 洋介 さん